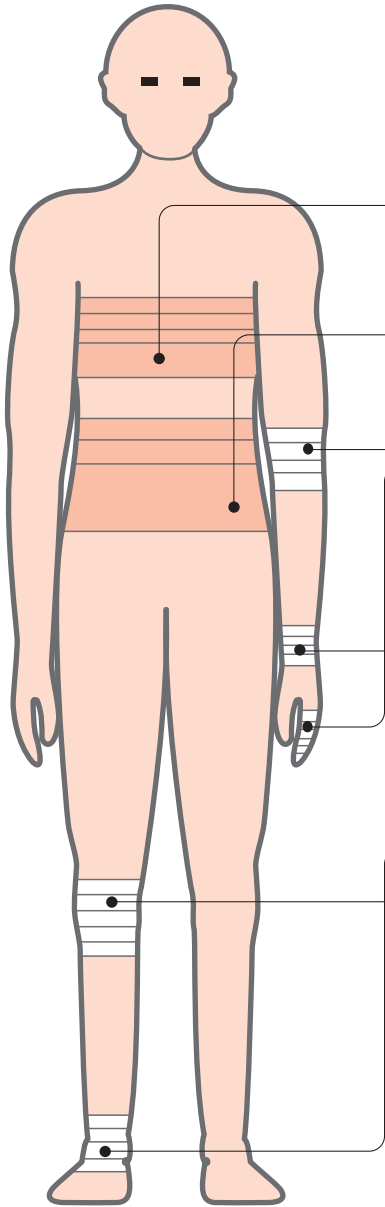


形状・規格・適用部位一覧



4種類8品目		適 用 部 位																						
		頭・顔・首				体 幹				上 肢				下 肢										
		頭部	額	眼	耳	首	肩	鎖骨	胸背 中	腹 部	乳 房	陰 茎 部	上 腕 部	肘	前 腕 部	手 指	手 部	臀 部	鼠 蹊 部	大 腿 部	膝	下 腿 部	足 部	足 首
形 状	品番・規格・入数																							
	104-10 10cm×4m 6巻／箱 6箱／ケース							●	●	●	●	●								●				
	104-20 20cm×7m 4巻／箱 3箱／ケース								●	●										●				
	181-02 2.5cm×4m S:12巻／箱 16箱／ケース L:24巻／箱 8箱／ケース											●					●							●
	181-05 5cm×4m 12巻／箱 12箱／ケース	●	●	●	●	●							●	●	●	●	●				●	●	●	
	181-08 8cm×4m 12巻／箱 12箱／ケース	●	●	●	●	●							●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	
	199-05 5cm×4m 12巻／箱 6箱／ケース												●	●	●	●	●						●	●
	199-08 8cm×4m 12巻／箱 6箱／ケース												●	●	●	●			●	●	●	●		

●保険請求:伸縮性包帯
健康保険においては、特定保険医療材料として伸縮性包帯の算定は認められませんが、
労災保険については、伸縮性包帯を頭部・頸部・躯幹のほか四肢に使用した場合にも算定が認められています。

●キノセルフ、KINOSEL は日東電工(株)の登録商標です。
◆このカタログに記載の内容は、改良などの理由により、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●お問い合わせは
株式会社ニトムズ
TEL 0570-007-006 FAX 0120-210-679
◆このカタログの内容は、2019年5月現在のものです。

株式会社ニトムズ

株式会社ニトムズ

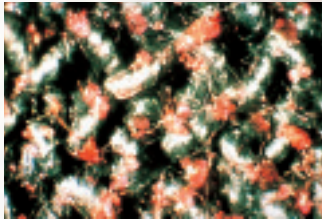
伸縮布自着包帯
キノセルフ®
KINOSELF



マイクロ・ラテックス処理による自着性が、 包帯のイメージを一新しました。

マイクロ・ラテックス処理とは、天然ラテックスを特殊な方法でコーティングするものです。写真中繊維の間に見えるピンクの粒子がラテックス微粒子で、この微粒子同士が接着することにより、皮膚や衣類には付かない「自着性」が生まれます。キノセルフは、伸縮布にマイクロ・ラテックス処理を施して自着性をもたせた、新しいタイプの包帯です。

(マイクロ・ラテックス処理繊維は、ドイツ・日本両国の特許を取得しています。)



特長

1.皮膚・頭髪や衣類には接着しません。

はがすときにも体毛を引っ張ることがなく、痛くありません。皮膚を傷めないで、かぶれにくくなっています。

2.どんな部位にもしっかりと巻くことができます。

複雑な形状の部位や丸い部位にも簡単に巻け、動いても、ずれたりはがれたりしません。継ぎ足しも簡単です。

3.圧迫調節が自在にできます。

患部に必要な圧迫度合いを自在に調節でき、また、巻き直しも簡単にできます。

4.通気性・吸湿性にすぐれています。

ラテックス粒子が付着しているのは表面積全体の1〜2%なので、基布本来の風合いや通気性・吸湿性は損なわれません。

5.経済的です。

一巻きごとにしっかりと接着されるので、従来の包帯の1/2〜1/3の量で済みます。

6.オートクレーブ滅菌が可能です。



従来の包帯との比較(手指疾患の固定)



従来の伸縮包帯



キノセルフ



臨床使用例

104

横方向にも強い安定性をもち、長期使用に耐える100%綿素材の肌色高弾力包帯
[圧迫固定用]



(キノセルフ104-10使用)

股関節疾患におけるスピードトラックの下肢固定

181

適度な伸縮性をもつ白色クレープ状ガーゼ包帯
[ソフトな固定用]



(キノセルフ181-05使用)

点滴時における注射針の固定

199

クレープ状ハニカム構造の特殊織り白色弾力包帯
[圧迫固定用]
(手で裂くことができるので、救急の場合にも便利です。)



(キノセルフ199-08使用)

下肢断端部の圧迫固定

この他にも、手術後の創部安定と保護、下肢静脈瘤治療後の圧迫固定、注射針やカテーテルの固定、捻挫・脱臼・骨折箇所固定など、さまざまな部位・用途に使用できます。(詳しくは裏面をご覧ください。)